エコアクション21

環境経営レポート

実施期間　2023年6月1日～2024年5月31日

中村工業株式会社

愛知県知立市弘法一丁目8番地2

発行日:2024年8月19日

＜ 目 次 ＞

1、 方針 ・・ P. 1

2、 事業の概要、対象範囲 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 2

3、 環境管理実施体制（組織図） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 3

4、 環境経営システム 役割・責任・権限 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 4

5、 環境経営目標〈2022年度～2024年度〉 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 5

6、 2023年度 環境経営目標の実績 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 6

7、 2023年度 環境経営計画の実績 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 7

8、 2023年度環境経営計画と取組結果とその評価、今後の取組内容 ・・・・・・・・・ P. 8

9、 主な環境関連法規性遵守状況と評価・違反、訴訟等の有無 ・・・・・・・・・・・・ P. 9

10、代表者による全体評価と見直し ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.10

11、2024年度 環境経営計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.11

1、方針

〈 基本理念 〉

中村工業株式会社は、塗装専門メーカーとしての事業活動に於いて、
自社の企業活動を通じ、要求品質に応える製品を製造・提供すると共に、
環境への配慮を考慮し、品質・環境経営システムを構築し、運用し、
維持することにより、顧客満足の向上、並びに環境保全活動に取り組みます。

品質方針

品質方針を全従業員に周知徹底すると共に、従業員一人一人が、
要求事項がいかに重要であるかを認識し、次の事項を積極的に取り組みます。

1、 顧客の要求事項に適した品質を提供し、顧客満足の向上を目指します。
2、 品質至上を第一に、安定した品質を維持すると共に、さらなる品質の向上を目指します。
3、 品質に関する法規制及び、当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
4、 技術・技能・経験を当社の知的財産ととらえ、技術の向上、技能の伝承を含む教育に取り組みます。
5、 従業員が安全に取り組むことの出来る環境を整えます。
6、 更なる向上を目指し、積極的に改善に取り組みます。

環境経営方針

環境経営方針を全従業員に周知徹底すると共に、従業員一人一人が、
環境保全がいかに重要であるかを認識し、次の事項を積極的に取り組みます。

1、 環境汚染を防ぐため、排出される物質の管理を徹底します。
2、 限りある資源の有効活用に努め、消費低減に取り組みます。
3、 環境に関する法規制及び、当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
4、 次の事項について、日々積極的に取り組みます。
   ① 省エネルギー化を推進し、Co2排出量を削減します
   ② ゴミの分別を徹底し、廃棄物排出を削減します
   ③ 産業廃棄物を削減します
   ④ 化学物質の保管量を把握し、適正に管理します
   ⑤ 環境に配慮した商品を購入します
   ⑥ 節水に努めます
   ⑦ 5S（整理・整頓・清潔・清掃・躾）活動を徹底します
5、 更なる向上を目指し、積極的に改善に取り組みます。

2023年8月1日

中村工業株式会社

代表取締役社長　加藤　保

2、事業の概要、対象範囲

1.事業者名

中村工業株式会社
代表取締役社長：加藤　保

本社・工場
所在地：愛知県知立市弘法一丁目8番地2
TEL：0566-83-0283
FAX：0566-83-0285

小垣江工場
所在地：愛知県刈谷市小垣江町御茶屋下17-11
TEL：0566-95-2121
FAX：0566-25-1209

2.事業概要

創立日:昭和25年1月
資本金:2000万円
事業年度:6月～翌年5月

3.事業内容

自動車部品(プロポーショニングバルブ、クラッチレリーズシリンダー、
ハブアッシー、ナックルアーム等)の塗装、及び表面処理

4.環境管理責任者氏名

責任者 :代表取締役　加藤　保

5.事業規模

活動規模	単位	2021年度	2022年度	2023年度
①売上高	円	176,280,000	189,500,000	221,400,000
②従業員数　※1	名	22	22	22
③延床面積　※2	㎡	2,407	2,407	2,407

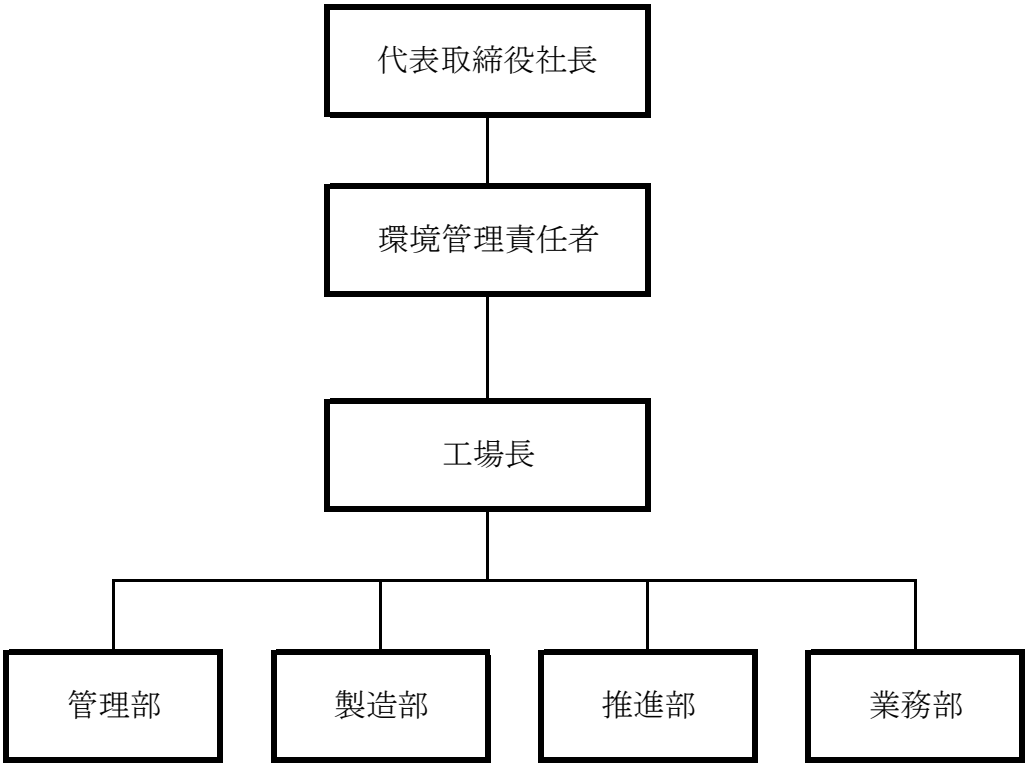
※1　各年度6月1日現在の人員数
※2　合計延床面積、または会社敷地面積など

6.対象範囲

中村工業株式会社の全組織・全活動

3、環境管理実施体制(組織図)

2023年6月1日現在



※全従業員
製造部:21名
業務部: 1名

4、環境経営システム　役割・責任・権限

(1) 代表取締役社長
① 環境経営に関する統括責任
② 環境経営システムの実施に必要な、人員・設備・費用・時間・技能技術者の確保
③ 環境管理責任者の任命
④ 環境経営方針の策定・見直し及び、全従業員への周知
⑤ 環境経営目標、環境経営計画書の承認
⑥ 環境マネジメントレビューの実施
⑦ 環境経営レポートの承認

(2) 環境管理責任者
① 環境経営システムの構築、実施、管理
② 環境関連法規制等の取りまとめ表の承認
③ 環境経営目標、環境経営計画書の確認
④ 環境活動の取組結果の代表者への報告
⑤ 環境経営レポートの確認
⑥ 手順書等の承認
⑦ 環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局
⑧ 環境負荷、及び環境活動取組の自己チェックの実施
⑨ 環境関連法規制等の取りまとめ表の作成
⑩ 環境関連法規制等の取りまとめ表に基づく遵守評価の実施
⑪ 環境経営方針、環境経営計画書原案の作成
⑫ 環境活動の実績集計
⑬ 環境関連の外部コミュニケーションの窓口
⑭ 環境経営レポートの作成、公開（事務所保管、地域事務所への送付）

(3) 各部門長
① 自部門における環境経営システムの実施
② 自部門における環境経営方針の周知徹底
③ 自部門の従業員に対する教育訓練の実施
④ 自部門に関連する環境経営計画書の実施、及び達成状況の報告
⑤ 特定された項目の手順書の作成、及び運用管理
⑥ 自部門の特定された緊急事態への対応の為の手順書の作成
⑦ 緊急事態への対応に対する訓練・テストの実施、及び記録の保管
⑧ 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施

(4) 全従業員
① 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性の自覚
② 約束事の遵守徹底
③ 自主的、かつ積極的な環境活動への参加

5、環境経営目標〈2022年度～2024年度〉

環境方針項目	環境目標	単位	年間削減目標(6月～翌年5月)			
			2021年度 基準年度	2022年度 1%	2023年度 2%	2024年度 3%
CO2排出量の削減	CO2排出量削減	kg-CO2	**306,823**	**303,755**	**300,687**	**297,618**
	電気使用量の削減	kWh	329,429	326,135	322,840	319,546
	灯油使用量の削減	ℓ	798	790	782	774
	ガソリン使用量の削減	ℓ	477	472	467	463
	軽油使用量の削減	ℓ	6,541	6,476	6,410	6,345
	ガス使用量の削減	kg	48,290	47,807	47,324	46,841
	売上比率の増大	￥/kg-CO2	**575**	**581**	**587**	**592**
廃棄物排出量の削減	産業廃棄物の削減	kg	42,600	42,174	41,748	41,322
	一般廃棄物の削減	kg	2,280	2,257	2,234	2,212
化学物質使用の適正管理	塗料使用量の削減	kg	20,948	20,739	20,529	20,320
グリーン商品購入推進	グリーン商品購入拡大	品目数	8	8	8	8
排水量の削減	水道使用量の削減	㎥	2,293	2,270	2,247	2,242
5S活動の推進		－	5S意識向上・徹底	5S意識向上・徹底	5S意識向上・徹底	5S意識向上・徹底

※購入電力の排出係数については、**2021年度の電気事業者別排出係数＝0.431kg-CO2/kWh**で算出しています

6、2023年度　環境経営目標の実績

環境方針項目	環境目標	単位	基準年度 2021年 6月～5月	2023年6月～2024年5月				
				増減目標	目標値	実績値	増減率	結果
CO2排出量の削減	CO2排出量削減	kg-CO2	306,823	-2%	300,687	300,075	-2.1%	○
	電気使用量の削減	kWh	329,429	-2%	322,840	317,494	-3.6%	○
	灯油使用量の削減	ℓ	798	-2%	782	409	-48.7%	○
	ガソリン使用量の削減	ℓ	477	-2%	467	765	+60.3%	×
	軽油使用量の削減	ℓ	6,541	-2%	6,410	4,732	-27.6%	○
	ガス使用量の削減	kg	48,290	-2%	47,324	49,411	+2.3%	×
	売上比率の増大	￥/kg-CO2	575	2%	587	738	+28.3%	○
廃棄物排出量の削減	産業廃棄物の削減	kg	42,600	-2%	41,748	55,900	+31.2%	×
	一般廃棄物の削減	kg	2,280	-2%	2,234	2,440	+7.0%	×
化学物質使用の適正管理	塗料使用量の削減	kg	20,948	-2%	20,529	21,924	+4.6%	×
グリーン商品購入推進	グリーン商品購入拡大	品目数	8	-	8	8	-	-
排水量の削減	水道使用量の削減	m^3	2,293	-2%	2,247	2,604	+13.5%	×
5S活動の推進	-	-	5S意識向上・徹底	-	5S意識向上・徹底	清掃整理の徹底	-	○

※購入電力の排出係数については、2021年度の電気事業者別排出係数＝0.431kg-CO2/kWhで算出しています

7、2023年度　環境経営計画の実績

環境経営方針項目	環境経営目標	取組項目	具体的な手段	計画	文書・記録	責任者	実績
CO2排出量の削減	電気使用量の削減	冷房の適温化	・定期的にフィルターの清掃 ・空調不使用時OFFの徹底	7・9月	点検表	横山	○
		照明電力の削減	・不要蛍光灯のOFF ・作業終了後すぐに電源停止の周知	随時	－	横山	○
		OA機器電力の削減	・各OA機器の節電モードの徹底 ・夜間、休日の主電源OFFの徹底	随時	－	横山	○
		コンプレッサー負荷の低減	・定期的なエアー漏れ、フィルターの点検 ・コンプレッサー上限圧の変更	1/2M 8月末	点検表 －	横山	○ ×
		乾燥炉放熱ロスの低減	・小川乾燥炉使用時間厳守の徹底 ・小川乾燥炉断熱材設置	随時 9月末	－ －	横山	○
	ガソリン使用量の削減	エコドライブの推進 輸送効率見直し	・アイドリングストップの周知 ・輸送効率見直し	随時	－	横山	○
	軽油使用量の削減	リフト使用時間の適正化	・リフトの定期点検 ・置場の順守	年1回 随時	報告書 －	横山	○
	ガス使用量の削減	適正温度化	・作業終了後すぐに停止の周知 ・蒸気配管の定期的点検・補修	随時 1/2M	－ 点検表	横山	○
廃棄物排出量の削減	産業廃棄物の削減	水分除去の徹底	・汚泥排出量の削減→しっかりとした脱水	随時	－	横山	○
	一般廃棄物の削減	分別の徹底、リサイクル	・ゴミ分別の周知	随時	－	横山	○
		廃棄物の削減	・簡易包装、まとめ買いの徹底	随時	－	横山	○
化学物質使用の適正管理		塗料使用量の削減	・工程内不良を低減し、使用量の削減 ・清掃時の洗浄用シンナーの使用	随時	加工計画表	横山	○
グリーン商品購入推進	グリーン商品購入拡大	エコ商品購入の推進	・新規購入品の確認 ・エコ商品への購入切替	随時	－	横山	○
排水量の削減	水道使用量の削減	節水の徹底	・朝礼での「節水」の呼びかけ（意識向上） ・水漏れの点検	随時 1/2M	－	横山	○
5S活動の推進		5Sの意識向上、徹底	・意識向上のため、「5Sとは？」教育 ・空き時間のこまめな清掃の実施 ・見えにくい所の不要配管・配線の撤去	随時	－	横山	○

8、2023年度環境経営計画の取組結果とその評価、今後の取組内容

2021年度（2021年6月～2022年5月）を目標基準年にし、目標値を設定してあります。

●CO2排出量の削減

基準年2021年度-2%に対し、-2.1%と目標を達成することが出来ました。
個別では、電気：-3.6%、灯油：-48.7%、ガソリン：+60.3%、軽油：-27.6%、ガス：+2.3%との結果になっています。
ガソリン使用量は2022年7月より一部社内便を運行することになったため増大していますが、前年度（2022年6月～2023年5月）比-23.6%のため、効率よく運用できていると思います。
また、延期になっていたフォークリフトの更新が2024年度（2024年6月～2025年5月）には実施できる目途がついたため、軽油使用量がさらに減少する見込みです。
ガス使用量は、工場別でみると2021年度（2021年6月～2022年5月）比、本社工場：-23.1%と大幅に減少しているのに対し、小垣江工場：+27.4%と増大していますが、売上比率でみると2021年度に対し+66.8%のため、効率的にできています。

●廃棄物排出量の削減

基準年2021年度-2%に対し、産業廃棄物：+31.2%、一般廃棄物：+7.0%となりました。
産業廃棄物に関しては、数年に一度廃棄する汚泥の分が上乗せされたのが要因です。継続している汚泥の水分除去も効果が出ているので、このまま徹底し実施していきます。

●塗料使用量の削減

基準年2021年度-2%に対し、+4.6%と目標を達成することが出来ませんでした。
2023年度は今までに見ないほどの不良率だった為、手直しで使用する塗料が大幅に増えたのが要因です。
売上比率でみると2021年度（2021年6月～2023年5月）：8415￥/kgに対し、2023年度（2023年6月～2024年5月）：10098￥/kgと2割ほどアップしていますが、根本要因である不良率を低減して行く必要があります。

●グリーン商品購入推進

グリーン商品不適合品の方が安価な製品が多いですが、継続して切り替える努力をしていきます。

●排水量の削減

基準年2021年度-2%に対し、+13.5%と全く目標には至りませんでした。要因としては小垣江工場内の水量不足改修のため詰まっていた配管を交換し、本来の姿に戻した為です。目標値の変更はしませんが、個別で小垣江工場での使用量は2023年度と比較監視していきます。

●5S活動の推進

防災活動にもなるため、不要配管・配線の撤去を徐々に行ってきました。また、壁やダクト上部などのホコリ清掃なども併せて実施してきたので、引き続き推進していきます。

☆今後の取組内容

・電気使用量の削減で、コンプレッサー上限圧の変更（2023年度未実施）
・電気・ガス使用量の削減で、断熱材の補修等
・産業廃棄物の削減で、汚泥の脱水の徹底
・塗料使用量の削減で、清掃頻度の遵守・不良率の低減
・水使用量の削減で、水漏れの定期的点検・節水の呼びかけ
・5S活動の推進で、こまめな清掃実施・見えにくい所の清掃

9、主な環境関連法規制遵守状況と評価・違反・訴訟等の有無

関係する法律		適用される要求事項	遵守状況
大気	・フロン排出抑制法	・ 特定フロン対象物の把握 ・ 上記対象物の3ヶ月に1回の簡易点検の実施 ・ 廃棄時、第1種フロン回収業者への引き渡し ・ 引き渡し時、引取証明書の受領 ・ 上記証明書の3年間保管	○
水質	・浄化槽法	・ 浄化槽設備の設置、変更の届出 ・ 4ヶ月に1回の保守点検の実施 ・ 年1回の水質検査及び清掃の実施 ・ 記録の3年間保持	○
	・水質汚濁防止法	・ 特定施設の設置、変更の届出 ・ 3ヶ月に1回の水質検査の実施 ・ 事故発生時の届出	○
騒音・振動	・騒音・振動規制法	・ 規制基準の順守 ・ 特定施設の設置、変更の届出	○
廃棄物	・廃棄物処理法	・ マニフェストの適正管理及び5年間保持 ・ 産業廃棄物管理票の報告 ・ 委託基準の遵守 ・ 委託業者の現地確認の実施	○
消防	・消防法	・ 消防用設備の設置、変更の届出 ・ 乾燥設備、ボイラー等の設置、変更の届出 ・ 保管方法、設備の遵守 ・ 消火設備の定期点検の実施 ・ 危険物貯蔵の届出	○
リサイクル	・家電リサイクル法	・ 廃棄時、導入メーカーへの引き渡し ・ 廃棄時、引取り証明書の受領	○
	・自動車リサイクル法	・ 廃棄時、導入メーカーへの引き渡し ・ 廃棄時、引取り証明書の受領	○
特定 化学物質	・PRTR法	・ 特定化学物質取扱量届出書の提出 ・ 第1種特定化学物質の排出量及び移動量の提出	○
毒劇物	・毒劇物取締法	・ 盗難・紛失措置の遵守 ・ 容器等の識別遵守 ・ 盗難・紛失・飛散時の届出	○
その他	・知立市公害防止協定	・ 公害防止指導基準の順守 ・ 年2回の公害防止協定に基づく測定結果報告書の提出	○
	・アイシングリーン調達ガイドライン	・ 外部機関による認証の取得義務、または自己点検の実施	○
	・得意先環境負荷物質規制	・ 使用塗料等のエビデンスの保持 ・ 調査依頼時の確実な対応	○

1、違反について

環境関連法規につきましては、現在違反はありません。

また、過去3年間関係当局より違反等の指摘、訴訟事項はありません。

2、訴訟について

外部からの訴訟事項等はありません。

10、代表者による全体評価と見直し

対象期間2023年度（2023.6～2024.5）のエコアクション21の活動について、代表者による、全体評価と見直しを実施しました。

見直しに必要なコメント

環境経営目標の達成状況	2022年度環境経営レポートでは、目標値・実績値を2020年度購入電力排出係数：0.406kg-Co2/kWhで算出していましたが、、2021年度を基準年にしているため、2021年度係数：0.431-Co2/kWhに変更し「Co2排出量削減」「売上比率の増大」の目標値を訂正しました。 一部使用量削減で目標未達成ではありますが、売上比率を大幅に増大することが出来ました。
環境経営計画の実施・運用結果	活動計画はおおむね実施されています。コンプレッサー上限圧変更は2024年9月末までに実施します。 目標は一部未達成となっていますが、売上比率が増大しているので効率的な運用ができていると思われます。 2024年度も引き続き鋭意努力していきます。
環境関連法規等の遵守状況	違反等特にありません。
外部からの環境関連の訴訟等	訴訟等特にありません。
その他	2021年度を基準年度にして3年目になるため、2025年度より基準年度変更する予定です

代表者による見直しの有無、及び指示事項

項目	見直しの有無	指示事項
環境経営方針の見直し	□有・■無	方針の見直しは特に無し
環境経営目標の見直し	□有・■無	特に変更なし
環境経営計画の見直し	□有・■無	大きな計画の見直しは特に無し
環境活動の運用の見直し	□有・■無	運用の見直しは特に無し
その他見直しの必要な項目等	□有・■無	特に無し

〈コメント〉
細かな節水・節電でも長期間継続することにより、大きな成果を生んできます。今まで通り努力すると共に、少しでもプラスアルファになる改善を、従業員一同意見を出し合いより良くしていきたい。

11、2024年度　環境経営計画

環境経営方針項目	環境経営目標	取組項目	具体的な手段	計画	文書・記録	責任者
CO2排出量の削減	電気使用量の削減	冷房の適温化	・定期的にフィルターの清掃 ・空調不使用時OFFの徹底	7・9月	点検表	鈴木
		照明電力の削減	・不要蛍光灯のOFF ・作業終了後すぐに電源停止の周知	随時	－	鈴木
		OA機器電力の削減	・各OA機器の節電モードの徹底 ・夜間、休日の主電源OFFの徹底	随時	－	鈴木
		コンプレッサー負荷の低減	・定期的なエアー漏れ、フィルターの点検 ・コンプレッサー上限圧の変更	1/2M 9月末	点検表 －	鈴木
		乾燥炉放熱ロスの低減	・小川乾燥炉使用時間厳守の徹底 ・速やかな扉開閉の呼びかけ・徹底	随時	－	鈴木
	ガソリン使用量の削減	エコドライブの推進	・アイドリングストップの周知 ・急発進・急加速の禁止	随時	－	鈴木
	軽油使用量の削減	リフト使用時間の適正化	・リフトの定期点検 ・置場の順守	年1回 随時	報告書 －	鈴木
	ガス使用量の削減	適正温度化	・作業終了後すぐに停止の周知 ・蒸気配管の定期的点検・補修	随時 1/2M	－ 点検表	鈴木
廃棄物排出量の削減	産業廃棄物の削減	水分除去の徹底	・汚泥排出量の削減→しっかりとした脱水	随時	－	鈴木
	一般廃棄物の削減	分別の徹底、リサイクル	・ゴミ分別の周知 ・裏紙の使用、両面印刷の推進	随時	－	鈴木
		廃棄物の削減	・簡易包装、まとめ買いの徹底	随時	－	鈴木
化学物質使用の適正管理		塗料使用量の削減	・工程内不良を低減し、使用量の削減 ・清掃時の洗浄用シンナーの使用	随時	加工計画表	鈴木
グリーン商品購入推進	グリーン商品購入拡大	エコ商品購入の推進	・新規購入品の確認 ・エコ商品への購入切替	随時	－	鈴木
排水量の削減	水道使用量の削減	節水の徹底	・朝礼での「節水」の呼びかけ（意識向上） ・水漏れの点検	随時 1/2M	－	鈴木
5S活動の推進		5Sの意識向上、徹底	・意識向上のため、「5Sとは？」教育 ・見えにくいところの不要配管・配線撤去および周辺の清掃	随時	－	鈴木